

QSK 福精連

【第20回 予算総会】令和3年3月26日

第20回通常総会(予算)を吉塚合同庁舎にて開催致しました。コロナ禍での開催と言う事もあり、会場とZOOM(リモート)併用での開催となりました。

一木会長の挨拶では昨年度はコロナ禍で研修会等中止、縮小せざる終えなかった状況、今年度は少しでも例年通りのイベントを開催したいとワクチン接種が進みコロナ終息を願われました。続いて福岡県「こころの健康づくり推進室」重松室長様と「障がい福祉課」宮崎課長様に来賓挨拶を頂きました。議長には榎橋理事を選出し、議事に入りました。

第1号議案で令和3年度事業計画と行事計画案、第2号議案で令和3年度予算案が提案され質疑応答の後、出席者全員の挙手と委任状によりこれらの審議事項が全て議決されました。

質疑応答では、(Q)精神科病院内での虐待を問題視、県内にも第三者委員会を設置してほしい。旨を要望書に盛り込んでほしい(A)理事会で検討します(Q)よからばが当初予算以上の赤字の原因(A)基幹相談からの紹介がメインで、難しい方が多く、1回の訪問時間が長く、1日で訪問できる件数が少ない。また、今までどこにも繋がっていない方も多く利用に繋がるまで何度も訪問するもボランティア(収益にはつながらない)。

昨年度の総会で福精連として訪問型・通所型の生活訓練、特定相談を開所する旨を説明し承認を得て令和2年8月より事業を開始したものの、思うように収益は伸びず大幅赤字となりました。令和3年度は事業規模を、事業形態を見直し黒字に転換できるよう頑張りますので、今後とも皆様のご支援宜しくお願ひ致します。



令和2年度

電話相談実績

月	昼間件数	夜間休日 件数
令和2年4月	44	1,183
5月	64	1,418
6月	71	1,186
7月	63	1,249
8月	52	1,316
9月	56	1,262
10月	66	1,197
11月	70	1,134
12月	65	1,138
令和3年1月	72	1,156
2月	64	897
3月	48	984
合計	735	14,120

【福精連表彰】・伊原 加津子(はまゆう家族会)

前号で表彰者を掲載いたしましたが、1名記載が漏れておりました。大変失礼致しました。表彰おめでとうございました。

【令和2年度表彰者】

※団体は一部還元があるので
お問い合わせをお問い合わせを
個人年間3,600円
賛助会費(会費に購読料を含む)
郵便振込先
加入者名
口座番号
電話番号
03-6907-9211
みんなねつと
001300-338317

月間「みんなねつと話」を購読しませんか?
【相談時間】13時~16時
・月曜日 090(1366) 7498
・火曜日 080(2750) 0646
・水曜日 080(3986) 1980
(第4水曜日は0940(33) 2731)
・木曜日 080(3986) 1980
・金曜日 080(4279) 2970
・土曜日 日曜日
080(1729) 1955

一人で抱え込まずお電話下さい

【令和3年度
賛助会のみなさま】
福田 白石 坂栗さつき 伊藤 石田 六反 一木
清隆 雄二 深一 健治 敏裕 猛裕
坂栗さつき 伊藤 石田 六反 一木
深一 健治 敏裕 猛裕
富松 佳代子 本田 俊慧 本多 俊慧
【運営委員会】
令和3年7月9日(木)
吉塚合同庁舎5F

【電話相談会議・研修会】
令和3年7月27日(火)
吉塚合同庁舎5F

【研修会】
令和3年6月
吉塚合同庁舎5F

【総会・理事会】
令和3年5月13日(木)
吉塚合同庁舎5F

行事案内

令和2年度 賛助会員のみなさま
(敬称略・順不同)(令和3年3月26日)

賛助会員加入のお願い
令和3年度の賛助会員の募集を行います。皆さまのご協力宜しくお願い致します。

年会費:個人3千円
団体1万円

郵便局振込先

加入名:(公社)福精連
口座番号:01760-7-84332

よからばへの寄付金も同口座です。
「よからば寄付金」とご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。
個人会員
入松立田土鶴齊井伊松大佐宮阿廣富木
江岡山川肥田藤上福山平々本部津松木
眞佐千利裕浩修光純深英実寿政利輝愈猛
子代博二二子治一人男美智民男
渡山薦田山内平石坂馬篠原野清口田
邊崎原本原山河栗さ木友木原野清口田
忠尋一之恭由守一定つ清紀雅聰雄良靖俊
志伸子美雄子き隆子子史一則慧
西寺薦田隅谷村澤口木鈴横檜永松藤金金藤
崎乙野山鈴横檜永松藤金金藤
伸淳未由好博子和沙重紀久泰恭雄國正勇義よ
み光生貴信子子博一大寛躬人郎子裕
石富松福一井深君川石菅国川富徳白宮
橋永本場ノ上町嶋本田野武口田久石
貴昭美清喜孝暁忠智茂健健康信千義照雄富
子子儀行子男子子治子男利之道二夫



【編集】公益社団法人 福岡県精神保健福祉会連合会 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 6F
【発行】QSK九州障害者定期刊行物協会 〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-18
【年会費】3,000円(購読料含む) 定価100円



この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

第2回家族・職員研修会 報酬改定

令和3年2月19日（金）に報酬改定をテーマに研修会が開催されました。

コロナ禍の為、福精連として初めてオンライン開催となりましたが、普段遠方から参加しづらい事業所の参加もあり、30名の参加がありました。

講師にあみ事務局長 近藤淳氏を迎えてオ n ライン開催となりましたが、普段遠方から参加しづらい事業所の参加等もあり、30名の参加がありました。

今回の改定で大幅な変更がなされたのは、グループホームの夜間支援、B型の工賃支給額による報酬改定であつたと思います。

特にグループホームについての改定は理不尽としか考えられません。安い給与で懸命に支援頂いてるスタッフの皆さまはさぞ愕然とされた事でしょう。

株式会社の福祉事業への参入が増えますます競争が激化する中、厳しい状況の事業所もあるかと思います。今後はリモートも最大限に活用し事業所間の意見交換、情報交換も行つていただと考えております。福精連加盟の事業所、グループホーム、家族会がどう協力していくべきでしょうか。



すすめのお宿 会長 白石 雄二

すすめのお宿は、2011年4月に世話を選び会費などを決め、福精連に正式加入。それ以前から家族例会は毎月開かれおり、1987年福岡市で最初の精神障がい者のための「しおり会」は、家族会が行政や他障がい団体等の支援をうけて立ち上げられたものです。この年は、「こころの健康基本法」制定にむけた全国100万署名が呼びかけられ、当家族会では6月と11月に天神で初の街頭署名をとりくみ、1500筆をこえる署名が寄せられました。また、これまで毎月の例会とあわせ、「家族による家族学習会」を6回、ミニ講演会として、「成年後見」「障害年金」など学習。毎月、世話人の打ち合わせで分担しながら、会報「すすめのお宿だより」を発行し続けています。

昨年は新型コロナの影響で例会を開けない月もある中、つながりを大切に、感染対策をしてオープン形式の例会、7月から11月までは「家族による家族学習会」を実施。9月には、あけぼの関係4家族会共催で「精神医療福祉をよりよくするために」をテーマに、みんなねつとフォーラムで講演された野林弁護士のミニ講演会。12月には、事業所利用のメンバーさんの協力もあり、ピアノ、ギター演奏などのクリスマス会を楽しむことができました。

「すすめのお宿」の由来は、初代会長・藤島美子さんが横浜から帰福、実家の風呂場の通気口に羽を休めていたすすめの姿を見て、家族会が温もりのある交流の場になればとの思いから名付けられました。コロナに負けず、支えあい、学びあい、協力し合って活動しています。



特定非営利活動法人みづば会 理事長 陣内伸廣

昭和63年4月に浮羽地域家族会が運営母体となり、小規模作業所「浮羽共同作業所」として発足しました。平成18年に特定非営利活動法人みづば会を設立し、平成19年に市の受託事業、地域活動支援センターⅢ型として活動を開始しました。みづば会は通所生、会員（個人・団体）、職員で厚生されています。

作業所では、箱作りや刺繍、ステップの袋詰め、ミシンを使った弁当袋等の作業に加え、手芸品や小物を作成しています。手芸品や小物はフリーマーケットや地域主催のバザー等で販売しています。また、作業所内でも通所生が収入印紙、切手や雑貨販売をしながら活動しており、地域住民との交流の機会となっています。

通所生が生活のリズムを習得できるように、通所生の個性を尊重しながら、周囲の人との関係を適切に取れるように支援したりしています。また、就職希望者への個人面談の場を設けたりもしています。

年間行事を計画し、プロ野球観戦、ボーリング大会、グランドゴルフ大会等に参加したり、定期的に料理教室を行ったりして、楽しんで社会参加できるようにしています。

しかし、本年度は新型コロナウイルス流行の影響で、行事等が中止になりました。早期の終息を望んでいます。



よからぼ

福精連が始めた障がい福祉サービス事業です。訪問型生活訓練と特定相談事業を行っています。通所者大歓迎

よからぼ開設して早8か月経ちました。4月以降も継続して、訪問型の生活訓練、特定相談もおこないますが、4月からは「楽しくみんなで過ごそう」をテーマに生活訓練の通所プログラム（別紙添付）を充実させていきます。多くの方によからぼに来て頂き、みんなで楽しい活動をしていきたいと思いますので興味のある方はお気軽に見学ください。

※ある週の一例 一か月単位でプログラムを行います。

曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前のプログラム 午前10時30分～午後まで0時00分まで	地域散策 	創作活動 自主活動 	軽運動（野外） 	創作活動 自主活動 	地域散策
昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
午後のプログラム 午後1時00分～午後2時30分まで	ヨガ 	ガーデニング 	軽運動（野外） 	イラスト・絵画 	ヨガ

※月・水・金の午後3時から午後5時30分まで夕食会を行います。

※グループ活動の参加が難しい方は、個別のプログラムを行います。

よからぼに新しいスタッフが加わります

吉川 裕子 資格…介護福祉士
資格…社会福祉士、精神保健
福祉士 何事にもチャレンジしたいと思つておりますので色々教えてください。みなさんと一緒に頑張りますので宜しくお願いします。

鈴木 萌順 資格…介護福祉士
資格…社会福祉士、精神保健
福祉士 おこなうことをお楽しみにしております。どうぞよろしくしくお願いします。

坂本 圭一 資格…社会福祉士、精神保健
福祉士 一生懸命頑張りますので宜しくお願い申します。



よからぼの活動にご協力ください！！

サポートを必要としている沢山の方々にサービスを届けていけるように私たちの活動にご理解、ご賛同頂ける皆様、是非いろいろなかたちで応援よろしくお願いします

ご寄付金頂いた方々 ありがとうございました！！

- ・ちはやACTクリニック
- ・福田清隆・戸田俊彦
- ・田原恭子 1団体、3名

博多区竹下4丁目15-8
ユニバースマンション201



TEL 092-409-3189
MAIL yokarabo@fukuseiren.com
※ご利用のこと、見学など、お気軽にご連絡ください！



特定相談・生活訓練事業所

よからぼ



運営理念

よからぼとは、精神障がいを持つ人も持たない人もそれぞれが自分らしく、しあわせでいること。

その実現のため、多彩な「つながり」をたくさんの「地域の力」とともにはぐくむ。

主役は、あなた自身です。支援者は、そばで寄り添いながら一緒に、利用者が自分らしい生活が出来るようにお手伝いします。

よからぼとは

「よか」は博多弁の「よかよか」。

「らぼ」は、「コラボレーション」の「らぼ」

ほどよく肩の力をぬきながら、博多の地でたくさんの人の力を借りて、一緒に成長していきたいとの意味を込めて



活動内容について

日常生活に関するお困りごと、対人関係に関すること、就労に関すること、日中活動や余暇活動に関するを中心、訪問や通所で一緒に考えていきます。生活訓練は、訪問と通所を行っていますが、通所が中心となります。但し、まだ通所まで難しい方は、訪問を行います。訪問から通所へ、希望があれば就労継続支援 B 型の利用へつなげるようにしていきます。料理、買い物、創作活動、ヨガ等プログラムを計画し、日中支援を行います。



事業所概要 よからぼ

（特定相談事業所・生活訓練事業所 訪問・通所）

福岡市博多区竹下丁4丁目15-8

ユニバース竹下201号（竹下駅徒歩1分）

電話番号 092-409-3189

FAX番号 092-409-3191

★お気軽にお問合せください



★対象となる方

精神疾患をお持ちの方や重複で知的障害をお持ちの方で、退院したばかりの方やしばらく外へ出事ができない方、仲間づくりをしたい方等で生活訓練事業に取組みたい方。

★対象となる地域

福岡市・福岡市近郊



家族電話相談（福岡県委託事業）

「心の相談電話」のご案内

精神障がいのある家族を、家族だけで抱えていませんか？

同じように悩み、いろいろなことを経験してきた家族・相談員が電話相談に応じます。

誰かに想いを聞いてほしい・・・

たすけあい、ささえあい、ひとりじゃないという思いでつながっていけたら・・・

対象者 心の病（統合失調症、うつ病、発達障がいなど・・・）のあえうある方の家族

相談時間 平日 13:00～16:00

以下の相談専用ダイヤルのご利用は、この時間帯に限定させて頂きます。

月曜日 090-1366-7498

火曜日 080-2750-0646

水曜日(第4のみ) 0940-33-2731

水曜日(第4以外) 080-3986-1980

木曜日 080-3986-1980

金曜日 080-4279-2970

※上記はお盆、正月はお休みです（面談のご希望の方は予約をお願いします）

土日祝日のみ 080-1729-1955(8:00～16:00)

秘密は守ります。地域の福祉情報提供も行います。

〈相談電話に関するお問い合わせ〉

(公社) 福岡県精神保健福祉会連合会 092-292-0560

2021.04

